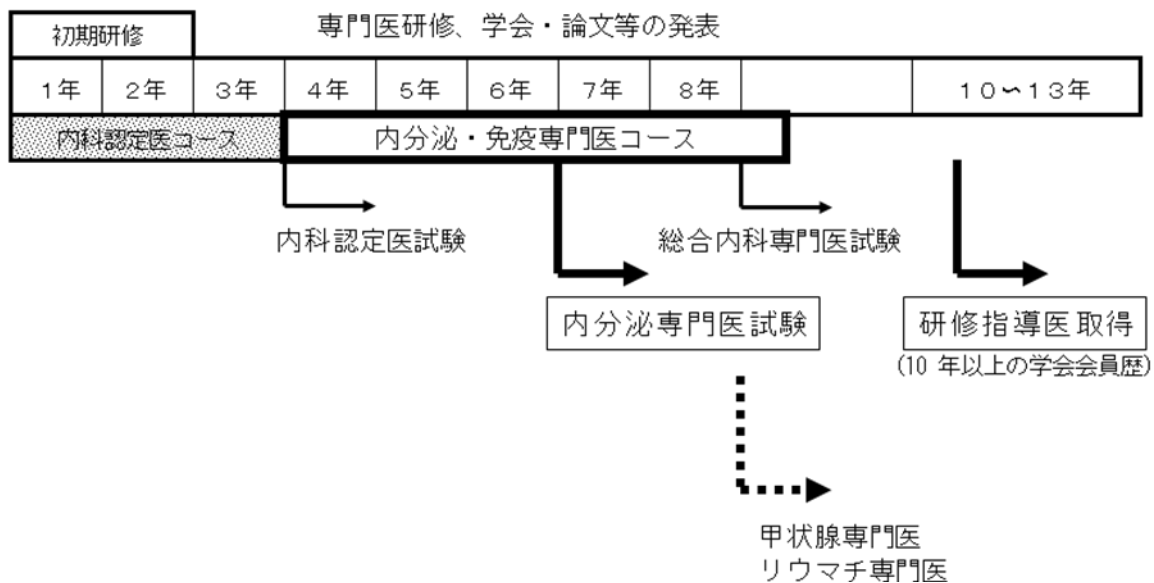


免疫内分泌コース（第三内科）

（１）コースの全体像

内分泌細胞から分泌されるホルモンは多臓器の細胞機能を制御して生体の恒常性を維持している。その障害は全身に亘って影響するので、内分泌疾患の多くは必ずしも疾患特有の症候を示さない。従って、正確な診断に到達するためには、その患者の症候と特徴を的確に捉えて検査プランを立てて行く臨床能力が要求される。本コースでは、副腎疾患、下垂体疾患、甲状腺疾患、膵内分泌疾患を中心として専門性を研修する。これらの内分泌異常は高血圧、耐糖能異常、肥満などの背景にもなるので、生活習慣病との関連も理解する。また、当科は膠原病も担当しており、同じく全身の症候と特徴の理解に加えて、副腎皮質ホルモンや免疫抑制薬などの治療選択にも習熟する。



(2) コースの概要

大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
岐阜大学	免疫内分泌内科	内分泌疾患、膠原病	7	内分泌疾患と膠原病に関する臨床経験を豊富にすると共に、専門知識と理解を深める。	1-3名	1-2年間
岐阜県総合医療センター	総合内科	内分泌疾患、膠原病	3	内分泌疾患に関する臨床経験を豊富にすると共に、専門知識と理解を深める。	1-2名	同上
岐阜市民病院	総合内科	内分泌疾患	1	同上	1名	同上
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院	内科	内分泌疾患、膠原病	4	同上	1-2名	同上
社会医療法人厚生会木沢記念病院	内分泌代謝科	内分泌疾患	2	同上	1名	同上
医療法人大雄会総合大雄会病院	総合内科	内分泌疾患	3	同上	1名	同上
朝日大学歯学部附属村上記念病院	尿病・甲状腺・内分泌科	内分泌疾患	2	同上	1名	同上
岐阜赤十字病院	甲状腺・糖尿病内科	内分泌疾患	2	同上	1名	同上
羽島市民病院	内分泌・糖尿病科	内分泌疾患、膠原病	3	内分泌疾患と膠原病に関する臨床経験を豊富にすると共に、専門知識と理解を深める。	1名	同上
				受入人数	3名	

(3) コースの実績

到達目標の基本となる日本内科学会認定医は履修医の全員が早期に取得し、総合内科専門医も多く輩出している。次段階の日本内分泌学会や日本糖尿病学会の専門医も順調に取得され、専門性の到達目標もクリアしている。又、重領域の甲状腺学会認定の専門医も取得されている。本領域に関する学術論文も数多く発表され、その高い完成度から博士（医学）の学位も授与されている。症例報告や研究に関する国内外の学会発表も多数である。

(4) コースの指導状況

専門領域の外来・病棟診療および専門検査業務に従事する。さらに、症例検討カンファレンスや研究会での研修を通じて専門性の理解を高めている。症例報告や臨床研究の成果は積極的に学会発表を行なうと共に討議に参加する。大学での研修に加えて、地域施設を交えた連携医療にも参加する。すべての研修指導は認定学会の指導医の資格を有する教官が担当する。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本内分泌学会 他
資格名	専門医
資格要件	日本内科学会認定医であること、認定施設での研修、専門試験
学会の連携等の概要	
日本内分泌学会の専門医研修施設に認定されている。日本甲状腺学会の専門医取得も可能である。内分泌疾患の遺伝子診断を行っており、日本人類遺伝学会・遺伝カウンセリング学会の専門医取得も可能である。	